

4ward Thinkers

瀬戸SOLAN学園初等中部
2025年度第4学年 学年通信
第4号 4月25日発行

小さな苗に大きなまなざし。ー ゴーヤを植えました！ー

先日、4年生の子どもたちと一緒に、校内の花壇にゴーヤの苗を植えました。



これは理科やプロジェクトと関連づけながら、子どもたちに自然とふれあい、植物の育ちに目を向けるきっかけをつくる活動です。「え、これがあのゴーヤになるの?」「なんか葉っぱ、ちょっと苦そう!」と、苗を見ながら興味津々の様子。土をやわらかくし、水やりをしながら、「大きくなあれ!」と声をかける姿は、まるで小さな命を育てるようなまなざしでした。

今回のゴーヤは、夏に向けて「グリーンカーテン」としても活用していく予定です。葉が生い茂れば、窓から入る日差しをやわらげる効果もあります。ただ育てるだけでなく、地球温暖化やエネルギーの使い方についても考えるきっかけになると考えています。



また、「ゴーヤってどんなふう to 食べるの?」「苦くない料理ってある?」など、食への関心も自然と高まっています。これから観察や記録、調べ学習を通して、実がなるまでの変化や、私たちの生活とのつながりを学んでいく予定です。

植物を育てる体験は、決して派手な活動ではありませんが、毎日少しずつ変化する葉の色や大きさ、茎ののび方に気づくことで、子どもたちの“見る目”や“感じる心”

がぐんと育っていきます。水やり当番をしたり、支柱を立てたりと、みんなで協力して育てる過程も、4年生にとって大切な学びです。小さな苗から、どんなゴーヤとどんな学びが育っていくのか。今後の成長がとても楽しみです。



マイタイム/スナックタイム/ランチブレイクの過ごし方

休み時間の過ごし方はいろいろです。外でドッジボールをする子、トランプをする子、紙で型抜きをする子、ボードゲームで遊ぶ子、算数の学習を進める子、iPadを見て過ごす子。本当にいろいろです。



さて、iPadの使い方は各学級で話し合っていて決めています。話し合っていくと、次のような意見に集約されます。

大前提：学びのためのiPad

- ①目や心の健康には気をつけたい。
- ②とはいえ、息抜きとしても使いたい。

この主張点の中で意見を出し合います。

*スナックタイム、ランチタイムのどちらかはiPadを使わないようにしよう。

*No iPad Dayを作ってもよいのではないかな。

*No iPad Dayに似ているが全員で遊ぶ時間を作ってはどうか。

こんな意見を出し合いながら、それぞれクラスルールを考えました。